

# 花乃井だより

学校  
通信

令和3年6月30日(水)

第75号

大阪市立花乃井中学校

## 期末テスト終了!! 結果はいかに…



先週で期末テストが終わりました。今週は各教科で答案が返却されていると思いますが、皆さん点数の方はどうですか？目標通りの点数が取れた人も、そうでなかった人も一喜一憂することなく、次へ向けて頑張ってほしいものです。特にテスト後の対策はとても大切です。できなかったところを十分に復習し、完全に理解しておくこと。記録などを残して、いざという時に振り替えることができるようにしておくことも忘れてはいけません。1年生の皆さんには初めてのテストでしたが、これから卒業するまでの間に何回となくテストがあります。その一つ一つがどれも大切ですので、計画をしっかり立てて臨みましょう。

### 笑顔を絶やさず

さて、本年度もコロナ禍で様々な制限がある中でのスタートとなりましたが、1学期があと3週間余りで终わります。急遽の学校行事や様々な取組の変更など、臨機応変に対応し、不自由な生活の中にも笑顔を見てくれる皆さんを見ると、この“笑顔”を絶やさないように頑張らなければならぬと奮起する毎日です。



“笑い”は、脳の働きを活発にすることが検証されています。無理をしてでも笑顔をつくると、脳は「この状態は楽しいのだ」と感じ、能力を發揮しやすくなるようです。

その他にも、ストレス発散に有効であることや幸福感がもたらされること、血行を促進し、免疫力を高め、病気のリスクを遠ざげることや自律神経のバランスを整えることなど、様々な効能があるとされています。また、アメリカの研究によると、“笑顔”は親切に見えるだけでなく、能力がある人に見せる効果があり、とても印象が良くなるそうです。正に今の時期だからこそ特に必要なものといえます。

今後も、この“笑い”が絶えないように、“笑顔”あふれる学校生活を送ってほしいものです。感染症をはじめ、辛いことや嫌なことに負けてはいけません。それこそ「こんなもの!!」と笑い飛ばしていきましょう。何か悩み事があれば、何でも相談するようにしてください。相談できる相手は身近にたくさんいますよ。よろしくお願いします。

# 本校卒業生が東京オリンピックに出場!!

にしだ れお

本校卒業生の西田玲雄さんが、東京オリンピックの男子高飛び込みの出場選手に選ばれました。西田さんは第68期生で現在近畿大学の3年生。花中時代から全国中学生水泳競技大会の高飛び込みで三連覇を果たし、世界ジュニア選手権での優勝や日本選手権での連覇など、その輝かしい成績はとても素晴らしいものです。また、西田さんを支えた周囲のスタッフの皆さんや関係者の方々も含めて大変なご苦労があったと思います。目標に向かって一生懸命に努力する皆さんのお姿は私たちの誇りであり、励みにもなります。私たちも後に続けとばかりに、それぞれの道（場所）で一生懸命に努力していきたいと思います。オリンピックでの活躍を応援していきましょう。



また、本校でも今週から水泳の授業が始まりました。昨年はコロナ禍により1年生（小学校6年生の時は入れなかった人も多いはず）にとっては久しぶりの水泳授業になります。体調管理をしっかりして、まずは水慣れから始め、この3年間で少しでも長く泳げるようになってください。水泳の直後の授業も睡眠に負けないように頑張りましょう。

## 小中交流研修会（連携総会）



6月23日（水）、小中交流研修会と各分科会が本校で行われました。この取組みは平成22年度より本格的にはじまっており、今年で11年目となります。小中合同の研究部会を立ち上げた当時は協働授業などを実行中で、小中9年間の一貫カリキュラムを作成し、相互の授業に活用したりしてきました。現在でも本校から3小学校へ英語の授業を定期的に実施しています。また、小学生を本校に招いての中学校授業体験などの取組みを積極的に実施しています。

この日は、花乃井中学校区の3小学校と本校の教員が集い、オンラインで全体会（連携総会）を行った後、第2部として各研究分野や各教科に分かれて分科会を実施。学力や体力の向上・人権教育・特別支援教育などで情報交流を中心に連携を深め、小学生の中学校授業体験についてなど、具体的な日程や内容の調整・打合せを行いました。特に今年からはこれまでの分科会にICT教育部門を新たに設置し、緊急事態宣言中のオンライン学習についての情報交流や技術等の意見交換も行われました。